

令和2年度 事業計画

特定非営利活動法人香川国際ボランティアセンター

I 事業実施の方針

今年度は、KVCが創立して27周年を迎える。こうした中、新型コロナウイルスが今年早々から世界中で蔓延した為に、高校生をラオスに派遣する未来塾事業の実施を断念することとした。

その一方で、KVCがこれまで行ってきたラオスの人づくりの為に教育支援で、不発弾がまだ多く残され、開発が進まないラオス・シェンクワン県の僻地の小学校の建設支援を、KVC会員をはじめ多くの方々のご協力をいただきながら行う方針とする。しかし、コロナ終息の見通しが立たないうちは積極的な募金活動やラオスへの渡航もできないために、今年度、来年度にかけて募金活動をし、財源のめどが立った段階で着工することとする。

○ラオス

(1) ラオス大学生奨学金支給事業 倉岡奨学会と連携し、ラオス大学生に奨学金支給

○香川

(2) 小学校建設支援募金活動事業 小学校建設支援募金活動を効果的に行う事業

(3) 国際協力バザー事業 フェアトレード商品買付け、国際協力バザー

(4) SDG's 啓発事業 SDG's についての勉強会や啓発活動

(5) 絵本ワークショップ事業 ラオス語訳を絵本に貼るワークショップ

(6) 広報事業 HP (<http://npo-kvc.org/>)、FB(<https://www.facebook.com/npokvc/>) 掲出

II 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者数 | 対象者、人数 | 支出額(千円) |
|-------------------|----------------|-----|------|------|--------|---------|
| (1) ラオス大学生奨学金支給事業 | ラオス大学生への奨学金支給 | 通年 | ラオス | 数名 | 4名 | 111 |
| (2) 小学校建設募金活動事業 | 募金活動を効果的に行う経費 | 通年 | 県内 | 50名 | 数百人 | 50 |
| (3) 国際協力バザー事業 | フェアトレード商品のバザー等 | 通年 | 県内 | 20名 | 数百人 | 200 |
| (4) SDG's 啓発事業 | SDG's の勉強会等 | 通年 | 県内 | 20名 | 数百人 | 10 |
| (5) 絵本ワークショップ事業 | ラオス語訳絵本作り | 通年 | 県内 | 20名 | 数百人 | 10 |
| (6) 広報事業 | HP、FB掲出 | 通年 | 県内 | 10名 | 数百人 | 10 |